

# 福井市障がい者自立支援協議会について

## 1 概 要

自立支援協議会の設置は、障害者総合支援法の第89条の3により、「地方公共団体は、単独で又は共同して、障害者等への支援の体制の整備を図るため、関係機関、関係団体並びに障害者等及びその家族並びに障害者等の福祉、医療、教育または雇用に関連する職務に従事する者その他の関係者により構成される協議会を置くように努めなければならない。」とされている。

本市では、平成19年9月に保健、医療、教育、福祉、就労など障がい者に関わる様々な課題を関係機関で共有するとともに、それらの課題解決に向けたサービス調整および関係機関の連携、新たな社会資源や支援システムの構築を目指し、「福井市障害者地域自立支援協議会」を設置した。

平成26年4月に設置要綱を一部改正し、協議会名を「福井市障害者自立支援協議会」とし、平成27年4月より、協議会名を「福井市障がい者自立支援協議会」とする。

現在、自立支援協議会は、「全体会」、「運営会議」、「専門部会（居宅生活支援部会、こども部会、就労支援部会、地域移行・地域定着部会）」、「相談ミーティング」、「個別調整会議」、「相談支援事業者連絡会」で構成されており、居宅生活支援部会においては、障がいのある人の在宅生活を取り巻く諸課題の把握と解決に向けた協議に取り組んでいる。

## 2 組 織 図

### 福井市障がい者自立支援協議会 組織図

地域における障がい者等への支援体制に関する課題について関係機関等が情報を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う。

